

事務事業名	高齢者住宅改修助成事業【24新規】			会計	一般会計			
				事業種別	政策	開始	24	終了
課等名	介護高齢課	係等名	高齢者係					
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	施策	35	高齢者福祉の推進					

目的	対象(誰・何を)	飯田市に住民登録のある高齢者(65歳以上の市民)のいる世帯	対象指標	指標名及び単位			24年度数値
	意図(どういう状態にするか)	自宅で安全に、かつ、安心して生活できるようにする。高齢者の自宅内での事故を防止する。		高齢者のいる世帯数			
	向上させたい上位施策の成果指標			介護保険を利用していない高齢者数			

目標	種別	指標名及び単位	24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	成果指標名: 交付決定件数、単位: 件		100	130	32	成果指標を交付決定数とする
	副指標	副指標名: 補助金額、単位: 円		8210000	13000000		副指標を補助金額とする
	定性目標						

事業概要

対象となる改修工事を対象者が行った場合に、工事に要した費用の一部を助成する。助成額の上限は、10万円、助成率は、30%とする。
 ○対象となる改修工事
 (1) 高齢者が自ら使用する住居(飯田市内に存するものに限る。借家についても家主の同意が得られれば可)について行う、移動、入浴、排泄、食事、階段昇降、更衣等日常生活動作を行う上で障害となる要因を除去し、又は不便を緩和するために行う改修
 (2) 介護保険の保険給付で対象としている改修(手すりの取付け、床段差の解消、滑りの防止及び移動の円滑化等のための床材の変更、引き戸等への扉の取り替え、洋式便器等への便器の取り替え及びその他これらの工事に付帯して必要となる住宅改修)の他、高齢者の居住の安全と安心を確保するために行う改修であれば助成の対象とする。
 (3) 飯田市内に本社のある住宅関連業者(個人営業者も含む)が施工することを要件とする。

24年度事業内容	事業内容	名称	活動指標
	主な改修工事の内容 ・ユニットバス取付による脱衣場から浴室の段差解消 ・浴室の床滑り止め加工、手摺取付け ・玄関、階段、廊下、台所、便所への手摺取付及び段差解消 ・トイレ	1 交付決定件数 2 助成金額	1 100件 2 8,210,000円

事業コスト	23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①	0	13,100	8,210	13,100	(そ)地域雇用創出推進基金繰入金
国庫支出金					
県支出金					
起債					
その他			8,210	13,000	
一般財源		13,100	0	100	
人件費計(千円)②	0		0		
正規職員所要時間					
臨時職員所要時間					
総事業費①+②	0	13,100	8,210	13,100	

事業内容・目標達成状況の振り返り

介護予防を目的とした自宅のバリアフリー改修工事に対する補助事業。事業初年度であり、事業内容について周知を図った。

改革改善の考え方

①問題点 当初見込んだ補助額までの申請がなかった。
 ②改革提案 平成24年度からの新規事業のため、継続して市民に周知を図り、併せて地元のリフォーム業者等にもさらに周知していく。また、補助要件を見直し対象範囲の拡大を検討する。